

楠風

NANPU

楠風会会報

平成17年5月12日発行

発行/
九州産業大学同窓会楠風会事務局
〒813-8503
福岡市東区松香台2-3-1
電話・FAX (092)681-0009
URL <http://www.nanpukai.com/>



ごあいさつ

同窓会楠風会 会長
吉山 齊一

新緑の木の葉に陽光が輝く季節になりました。会員の皆様におかれましては、益々ご壮健にご活躍のこととお慶び申し上げます。平成17年の会報を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

母校九州産業大学では、さる3月18日に学位授与式が挙行され3,032人の新入会員が誕生し、会員総数91,712人の西日本有数の規模を誇る組織になりましたことをご報告いたします。

さて、平成16年度同窓会楠風会の活動は、例年の各地方本部、支部への活動助成、母校在学生への奨学金、サークル助成等に加え、「創立40周年記念事業」、また、「ホームカミングデー」の開催等さまざまな事業を行ってまいりました。また、楠風会活動の活性化と開かれた楠風会を目指すため、総会で承認された専門委員会の設置に関しては「総務委員会」、「情報管理委員会」、「組織委員会」を設置し、楠風会の役員以外の会員の皆様から委員にご就任いただき、楠風会の諸活動について活発な意見交換、検討等を行っております。さらにこの楠風会諸活動と併せて大学との連携を密にして楠風会活動を活性化することを目指したいと思っております。紙面にもありますとおり、母校の教育研究体制の充実、後輩の課外活動、文化活動における活

躍はめざましいものがあり、卒業生として大変喜ばしいことであります。しかしながら、今後さらに、少子化が進み、また、社会の環境の変化により、母校を取り巻く環境がますます厳しくなる状況に鑑み、楠風会と

大学との連携、さらに父母後援会との連携強化を図り、熾烈な大学間競争に負けないよう、協力・支援を行っていきたくと思っております。会員の皆様もこのような母校の状況に関心を寄せていただき、母校の発展のため協力・支援にご理解とたくさんの会員の皆様の同窓会楠風会活動への積極的な参加をお待ちする次第であります。

最後になりますが、微力ではありますが、楠風会発展のため、その責を果たすべく一生懸命頑張って参りたいと考えております。楠風会では、皆様方からのたくさんのご意見等をいただき、いっそうの活性化を図りたいと思っております。会員の皆様におかれましては、今後暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今後、会員の皆様のより一層のご活躍とご健康をここからお祈りし挨拶いたします。

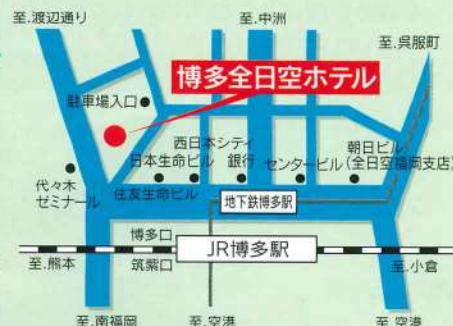
INDEX

ごあいさつ	1
総会のご案内	
平成16年度楠風会功労賞決定	2
楠風会40周年記念事業	3
大学一年間の歩み	4~8
サークル活躍のあと	9~11
地方本部・支部だより	12~15
事務局通信	16

平成17年度楠風会 総会のご案内

第38回九州産業大学同窓会楠風会通常総会を右記の通り開催致しますので、会員の皆様には、ご多忙のこととは存じますが、お繰り合わせの上、ご出席下さい。

- 日 時：平成17年5月28日(土)
- 総 会：午後5時～午後6時
- 会員交流懇親会：午後6時30分～午後8時30分
- 会 場
博多全日空ホテル
福岡市博多区博多駅前3-3-3
☎(092)471-7111
- 会員交流懇親会費
2,000円(記念品代を含む)
- ◎会員の同伴家族が参加される場合は、
別途 1,000円徴収させていただきます。
- ◎新卒会員(平成16年度卒業者)は無料





ごあいさつ

学校法人
中村産業学園理事長
檜崎 健次郎

楠風かおるさわやかな季節を迎えましたが、楠風会9万1千有余名の国内外で活躍されている会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私達は今、歴史の転換期にいるように思われます。グローバル化、情報化、高齢化等、社会の急激な変化のために今まで国を動かしてきた諸々のシステムが時代遅れとなり、機能不全となりながら、いまだに十年先の将来像すら描けず、停滞と空白の十年をつづけているのが日本の現状です。教育改革、大学改革もその一つです。むしろ、諸改革の中で一番重要な、いわば国家社会の将来設計の根幹であるべき大学は、その先頭に立って日本の再生の推進力となるべきものと考えます。私達は大学の再生なくして日本の再生なしとの認識をもって、二十一世紀のあるべき大学の姿を懸命に求め、その実現に努力しています。どうか卒業生の皆様にもこの大学の現状をご理解いただき同窓会活動を通じて大学の事業に関するご協力をいただきたいと思ひます。また、本年4月から私立学校法が改正されました。私立学校においては健全な発展と公共性を高めるとともに、自主的、自律的に管理運営機能の強化が求められ、時代の変化に対応して運営組織の見直しを行うことが課題となってきております。本学におきましても、このような状況の中で、経営責任の明確化、情報公開、認証評価制度等に関して今まで以上に積極的に取り組んでいく考えであります。

皆様の母校である九州産業大学では、この紙面にありますとおり教育研究体制の充実、教育環境の整備に後れをとることのないようさまざまな事業を展開しております。学生の人材育成が大学における社会的な最大の責務ということを念頭におき、今後の大学運営を展開し、厳しい競争時代を乗り切っていく所存であります。

これらの事業は、卒業生の皆様のご理解なしには成功に導くことはできません。今まで以上に皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。



ごあいさつ

九州産業大学長
佐護 譽

楠風会会員の皆様に、ご挨拶とご報告を申し上げます。昨年12月23日付で九州産業大学長に就任いたしました。九州産業大学創立45年にして最初のOB学長の誕生です。わたしは、1967年（昭和42年）に当時の商学部産業経営学科を卒業し、1973年（昭和48年）に九州大学大学院経済学研究科博士課程を修了しました。その後、九州大学経済学部文部教官助手を経て、1974年（昭和49年）4月、本学経営学部専任講師に就任し、現在に至っています。本学との関わりは約40年を超えたことになります。まことに感慨深いものがあります。

さて、いま企業は厳しいグローバル競争を展開しています。受験生の減少、外国の大学の日本進出等起因して、大学も同様の様相を呈し始めています。定員を満たしていない大学は約30%に達しています。大学の存続・発展のためには懸命の努力が不可欠です。九州産業大学教職員の皆様から、各人の持ち味を活かして知恵を出していただき、各学部・各部所間のコミュニケーションの円滑化を図るという仕方、「協働」の力を発揮し、組織の活性化に努めたいと存じます。組織の活性化は大学の躍進につながると信じます。

心からの「協働」は人間の偉大な知恵の一つでしょう。神話の世界では、神が言葉を乱してコミュニケーションを疎外しなかったならば、人間は協働の力を発揮して、天にも届くような「バベルの塔」を築くことのできたとされています。

大学教育の改革も急務です。わたしは知性・感性・創造力の開発を志向した教育が理想であると考えています。とりわけ、いま進展しているグローバル社会・知識基盤社会においては、創造力の基盤となる創造的思考力の開発が肝要です。その開発に努めたいと存じます。このことをとおしてemployability（雇用される能力）の向上もまた図ることができると信じます。

ところで、利害関係者（stakeholders）という言葉があります。企業に関わる利害関係者は、株主、従業員、労働組合、取引先、顧客、地域社会等です。大学に関わる利害関係者は、学生、後援会、同窓会、地域社会等であると言えるでしょう。大学は孤立して存在することはできません。わたしは大学に関する利害関係者の視点に立った大学運営を図りたいと願っています。

楠風会会員の皆様に強力なご支援を切にお願いする次第です。

平成16年度 楠風会功労賞決定

この賞は、昨年度1年間課外活動等（学術文化・体育等）において活躍し、優秀な成績を収め、九州産業大学の名誉を高めた団体及び個人に対して贈られるものです。

平成16年度の団体
の部及び個人の部は次
のとおりです。



団体の部

学友会体育会硬式野球部

第33回福岡六大学野球秋季リーグ戦 優勝
第11回九州大学野球選手権大会 優勝
第33回明治神宮野球大会 出場

個人の部

柄本 大志さん（商学部）

平成16年12月16日に福岡市東区で窃盗犯逮捕に協力した。
平成16年12月20日に福岡県東警察署長から感謝状を受けたことにより学長表彰も同時に受けた。

田中 久生さん（工学部）

野田 昌宏さん（工学部）

理科学研究会を発足させ、地域社会への活動として大学近隣の小学生を学内に招いて「こども理科実験室」を開催し、約30名の小学生に電池の仕組みや静電気の性質を身近な物を使い分かり易く教えた。このことから、当時の新聞に大きく報道された。

山崎 順子さん（芸術学部）

第42回全国ファッションデザインコンテストの第3部ファッションジュエリー部門において全国からの応募596点の中から、最高賞の文部科学大臣賞を2年連続受賞した。



楠風会40周年記念事業



更なる飛躍
広げよう
楠風の心

平成16年9月19日、福岡市のホテル「グランド・ハイアット・福岡」で約1000人参加の盛大な記念式典、祝賀会が開催された。この日は終始お祝いムード、スローガンとした「更なる飛躍 広げよう 楠風の心」を合い言葉に参加者一同、明日への発展を誓いあった。

この日は、記念式典、祝賀会に先立ち、午後2時から「劇団四季ソング&ダンスII」の貸切公演を行い、抽選で選ばれた会員の皆様楽しんでいただき、続いて午後5時から記念式典・祝賀会が開催された。

挨拶に立った吉山会長は「私は本学の一期生。当時同級生は1学年200人ほどだったが今や毎年、3千数百人が入学する西日本屈指の総合大学になった」と往時ををしのぶと共に「私ども楠風会は会員約8万8千名、全国・海外を合わせて地方本部17カ所、支部が31カ所組織され、強い横のつながりを誇る」と現状を紹介。最後に「母校と共に同窓会は発展する」と締めくくった。

このあと、宇田川宜人学長が来賓挨拶。楠風会から大学に記念品贈呈が行われた。式典のあとは一変してお祝いムードの祝賀会。アトラクションには▷オカリナ演奏（日嘉まり子さん）▷ミニライブ（パティオ・イカウイイさん）▷カントリーミュージック（チャーリー永谷&キャノンボール）と有名な卒業生が次々と登場。会場ではあちこちで会員同士の旧交を温める姿がみられた。また、九州産業大学の教職員も多数参加。恩師らとの再会に話の輪が広がっていた。

なお、この日に大学に記念品として寄贈した「陽光桜」は、今年3月きれいに咲き、大学の名所の一つに加わった。

この事業開催にあたり、各方面からご協力、ご支援をいただきました。関係者の皆様はこの紙面をもって厚くお礼申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



40th ANNIVERSARY

九州産業大学同窓会

熱き心いつまでも

更なる飛躍 広げよう 楠風の心

ご挨拶

吉山 典子

九州産業大学 同窓会 楠風会

国産画NOW!

お笑いCOEプログラムが活動 世界最高水準の研究拠点

第三 ホームcomingデー 映画「ウィニングパス」上映

楠風会 創立40周年 記念祝賀会を開催!!

9/12日

会場 グランド・ハイアット・福岡

ご参加ください

「劇団四季ソング&ダンスII」 貸切公演

9/12日

大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

本学拠点の国家的プロジェクト

三事業が
並進

17年度から本展開…COEプログラム
フロンティア事業…既に全面展開

本学は現在、3つの大きな国家的プロジェクトに取り組んでいる。
それは「21世紀COEプログラム」と2つの「学術フロンティア推進事業」である。

21世紀COEプログラム

(平成16年度選定)

「柿右衛門様式陶芸研究センター プログラム」とは——

21世紀COEプログラムとは、わが国の国公立大学に世界最高水準の研究拠点を形成し、重点的な支援を行い、もって国際競争力のある個性輝く大学づくりを推進するものである。本学では大学院芸術研究科に人間国宝の十四代酒井田柿右衛門教授を擁し、キャンパス内に柿右衛門様式窯が建設され、日々、陶芸の教育研究に研鑽が積み重ねられているが、さらに各研究科から多方面の学者研究者が参画して「柿右衛門様式陶芸研究センター」が設立された。同センターの実施プログラムが平成16年度の21世紀COEプログラムに選定されたもので、本年度（平成17年度）から本格始動する。

国内はもちろん世界的に注目されるプロジェクトである。



学術フロンティア推進事業

- ①「高齢者医療・機械福祉工学における医工学連携共同研究」(学術フロンティア研究センター)
- ②「人間—環境系の媒体としての景観プロセスに関する学際的研究」(学術フロンティア景観研究センター)

学術フロンティア推進事業とは、私立大学の大学院研究科、研究所の中から、優れた研究実績をあげ将来の発展が期待される卓越した研究組織を、文部科学省が「学術フロンティア推進拠点」に選定し、国内外の研究機関との共同研究を推進することにより、私立大学における研究基盤を強化し、我が国の学術研究の推進に資することを目的とするもので、本学では平成14年度に①が、平成15年度には②が2年続けてその推進拠点として選定されており、いずれも5年間に亘り国からの支援を受けながらその研究を推進しているところです。

具体的には、①は、組織工学に基づく再生医療、次世代医療におけるバイオメカニクス応用技術、インテリジェント・ユニバーサル福祉機器の開発という3つの研究テーマを設定し、これらを基に実用化、臨床応用に向けた有機的連携研究を行っています。②は、環境に関する諸問題を、景観プロセスという視点で捉え、21世紀に相応しい質の高い環境計画手法の開発と地域貢献の実践を通し、我が国の環境・景観政策に新たな提言を行おうというものです。

以上のように本学は国際化、学際化の渦中であって、研究に教育に日々邁進している。

第3回 ホームカミングデー開催

第3回九州産業大学ホームカミングデーが、大学と九州産業大学同窓会楠風会の共催で、香椎祭に合わせ11月3日（水・祝日）10時30分から開催された。

この催しは、本学に卒業生をお招きし、母校の勇姿を見てもらうとともに、卒業生（家族を含む）と恩師や在学生との交流を図るもので、これまでに平成6年と平成12年に開催している。

今回は、日本人最年少で世界七大陸最高峰の登頂に成功した渡辺大剛さん（平成16年芸術学部卒業）の講演、同窓会から寄贈された樹木（陽光桜）の記念植樹式やキャンパス見学などの催しが行われ、参加された卒業生のみならず、懐かしい恩師や、旧友との再会だけでなく、発展を続ける大学を肌で感じ、語り合い有意義な一日を過ごした。

恩師や旧友と感激の再会



「やあ、やあ」の掛け声もにぎやかに恩師、旧友たちが再会を喜びあつて、いつ果るともなかった。



大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

渡辺君(平成16年芸術学部卒) 最年少日本記録 7大陸最高峰制覇 惜しくもギネス逃す

世界7大陸の最高峰制覇の最年少記録に挑んでいた渡辺大剛君(平成16年芸術学部卒)が平成16年6月12日、北米アラスカのマッキンリー(6194m)の登頂に成功した。世界最年少記録は今年5月末にエベレストに登った米国人男性が「22歳174日」で樹立。渡辺君は「22歳292日」で世界記録には118日及ばなかったが、これまでの日本人最年少記録の「23歳9日」を塗り替える壮挙だ。

7大陸の最高峰はアジアのエベレストを始め、北米、南米、アフリカ、オーストラリア、南極、ヨーロッパ(2峰)の計8峰。日本人ではこれまで数人が達成している。渡辺君は2002年9月にアフリカのキリマンジャロをスタートに次々と登頂。今年5月24日にエベレスト登頂に成功していた。

本学では渡辺君の挑戦に全学の教職員があげて応援した。渡辺君



渡辺君の壮舉を祝す看板(本学正面にて)。



が所属していた芸術学部写真学科の小河修次教授、ゼミの百瀬俊哉助教授、山岳部長の迎勝也教授(工学部)が学内カンパを呼びかけ、さらに山岳部OB会(渡正行会長)、大学同窓会「楠風会」や大学後援会も渡辺君の支援に動いた。

山崎さん二年連続トップ

第42回 全国ファッションデザインコンテスト 「ファッションジュエリー部門」

第42回全国ファッションデザインコンテスト第3部ファッションジュエリーの部で山崎順子さん(当時:芸術研究科修士課程2年)は2年連続で最高賞の文部科学大臣賞を受賞。

この第3部ファッションジュエリーの部は一昨年初めて開設され、全国募集の中から公募展に初挑戦の山崎さんが文部科学大臣賞に輝いた。

今回は全国から596点の応募があり、第一次審査を経て本審査に臨んだのは8点。その中から、ファッションデザイナー・森英恵さんなど当代一流の審査員11人による「満場一致」で、山崎さんの出品作『凜』が部門最高賞の文部科学大臣賞を射止めた。

山崎さんは作品のテーマについて次のように語る。「私自身が考える美の要素である内面的な優しさや繊細さ、芯の強さと共に洗練された女性が持つ「潔さ」。「潔さ」は、今日私の作品



にみられない、最も欲しい強さであった為、テーマに掲げました」。

昨年10月23日、東京で表彰式があった。山崎さんを指導した芸術学部菅野靖助教授は「表現がより柔軟に、開放的になり、造型的、空間的な演出が上手になった。」と語る。

当の山崎さんは「毎日素材を手にしながら、作品に込めた想いをどう表現するか、イメージにいかにつづけるかを考えながら制作しました。賞を意識せず、新たに作品を提案する気持ちで挑みました。御指導いただいた先生を始め、研究室の後輩達や母、まわりで応援し支えてくださった方々に心から感謝しています。」とニコリ。

ファッション分野とジュエリー分野との共有点として注目されるファッションジュエリー部門。「頭のとっぺんから足のつま先までを意識するジュエリー表現」(前出、菅野助教授)——を追求する世界だ。山崎さんはその世界に大きく羽ばたこうとしている。



山崎さんの作品。モデルはプロ。

学長就退任式が行われる

新旧学長が交代する「九州産業大学長就退任式」が平成16年12月22日行われた。多くの教職員を前にまず植崎理事長が挨拶し、大学変革の激動期にあるきびしい状況を語った。



続いて宇田川学長が「本学の改革に向けた基礎づくりが出来たと思う」と語り、会場から大きな拍手。

新学長に就任する(同月23日付け)佐護教授は抱負として「創造力」と「凝集力」という二つのキーワードを提示。「創造力」とは大学本来の使命である「創造的思考能力」をさらに高めることであり、「凝集力」とは教職員が一致団結すること、すなわち「協働」の精神を発揮して変革の時代に対処すべきこと一の意。会場から再び盛んな拍手が送られた。

新学長に佐護馨教授(経営学部)

—本学の「生え抜き」学長誕生—

平成16年12月14日の学長選挙で経営学部の佐護馨教授が選出され、同17日の理事会で承認された。任期は12月23日から3年間。本学12代学長で本学初の生え抜きの学長が誕生した。

佐護新学長は1967年、本学の商学部産業経営学科を卒業。向学心厚く九州大学大学院に進み、学位(経済学博士)を取得。86年から本学経営学部教授に就任。同学部長や大学院経営学研究科長などを務めた。



佐護学長は常々「21世紀のキーワードは高度知識集約型社会です」と言っている。長崎県出身。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

東亜大(韓国)と国際交流協定

韓国と
6校目

学生の交換留学を実施

平成17年2月14日、本学と韓国・釜山市の東亜大学校との間で国際交流協定が締結された。調印式は本学で、佐護譽学長と東亜大の崔在龍総長との間で協定書が交わされ、今後、学生の交換留学を実施することを取り決めた。

今回の協定締結により、韓国での国際交流協定締結先は6大学となった。

東亜大は1946年に開学した名門大学。釜山市の中央部と西部に3つのキャンパスがあり、人文科学、自然科学、法科、医科など11の単科大学と5つの大学院を有する私立の総合大学。学生数は2万4000人。

また、東亜大は国際交流にも熱心で、これまで世界16の国・地域と姉妹校締結を行っている。本学とはこれまで、学生間のスポーツ交流が行われてきた。

調印式には東亜大の崔総長のほか、金鐘勲情報通信所長ら3人が来学。佐護譽学長が「韓国と日本は一衣帯水の関係にあり今後ますます日韓交流が進展すると思う。両大学で積極的に学生、教員の交流を行いたい」と挨拶した。続いて崔総長が日本語で「韓日関係は新たな時代を迎えている。今回の交流協定がいろいろな面で役に立つと思う」と抱負を述べ、なごやかな雰囲気の中で閉式した。



握手を交わす東亜大学校の崔在龍(チェ ジェリョン)総長(左)と本学の佐護譽学長

国の支援事業に採択、実施

産学連携
積極推進

情報科学部の教育プログラム

情報科学部(牛島和夫学部長)の「組込みソフトウェア技術者育成実践教育プログラム」が、国(経済産業省)の産学協同実践的IT教育訓練支援事業に採択され、昨年12月末まで同学部で実施された。



福岡CSK社員4人が出向き、学生たちを実際に指導(平成16年12月6日、情報科学部の花野井ゼミで)。

同事業はIT産業の競争力強化のためにITプロフェッショナル人材の育成支援を目的に実施されているが、今年度は全国から35件の応募があり、9件が採択された。九州では本学のみが選ばれた。

同プログラムは実際の開発(簡易ロボット)を仮想プロジェクトとした、組込み開発におけるプロジェクト管理の重要性、プロジェクト運営の実際の学習を行うもので、本学部の有田五次郎教授を中心に、(株)福岡CSK、(財)九州システム情報技術研究所と連携して実施。

受講者は本学情報科学部2年次生220名(情報回路実験)のほか、3年次生20名(組込みシステム/VLSI工学)、同24名(社会情報システム学・知能情報学演習)の皆さん。

牛島学部長は「今後もこうした取組みを他の企業にも発展させ、来年度以降の授業に取り入れていきたい」と語る。

牛島学部長は「今後もこうした取組みを他の企業にも発展させ、来年度以降の授業に取り入れていきたい」と語る。

本館の新棟完成



本学の大学本館の新築工事が無事終了し、平成16年7月28日に完成に伴う竣工式が執り行われた。

新本館の概要は、鉄筋コンクリート造の5階建て、延床面積4929.87平方メートル(建築面積)となっており、各階の構成は次のとおり。

- 1階/財務部
- 2階/管財部
- 3階/企画部・大会議室等
- 4階/事務局長室・総務部・中会議室等
- 5階/役員室・秘書室・会議室等

当本館の竣工により、本学園の施設環境がより一層整備されたことになる。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

理科離れを防げ

楽しく理科実験

中学生が百人・工学部で開催

中・高生の理科離れを防ごう——と平成16年8月23日、本学の工学部で「理科体験実験」が行われ、地元の香椎第一中と新宮町の新宮中の生徒らあわせて約100人が参加。缶ジュースの砂糖量チェック、廃油を使ったキャンドル作り、銅を亜鉛メッキして金色に変える——等、身近な材料を使った実験に挑戦した。

この取り組みは本学の「特色ある教育支援」事業の一環で、工学部物質生命化学科（松本勝主任教授）が主催。中学生たちの指導には教職員および大学生や院生が当たった。中学生たちは普段、目にする事のない大学の高度な機器に触れて、少し興奮気味。実験を終えると「楽しかった」「またやってみたい」と口々に語っていた。

8月27日・10月2日には高校生を対象とした取組も行われた。



オープンキャンパス Open Campus

一度は行って見よう

7月と10月に開催



大学では資料もたくさん用意している（無料）。もちろん、教員や学生も大勢、説明役に待っている（昨年のオープンキャンパス）。

オープンキャンパス当日は、高校生や保護者の方々が大勢訪れます。当日の内容は、各学部の模擬授業や模擬実験、芸術学部の実技指導など大学の授業を体験するコーナーを始め、大学生活や入試・就職などの相談コーナー、在学生による相談会や学内見学ツアーなどがありますが、なかでも目玉は入試問題の解説。本学の過去の入試問題を実際に使い、本学教員が出題や解答のポイントなどを分かりやすく解説しますので、大変好評を得ています。この機会に、「1日だけの大学生活」をチョッピリ体験してください。

なお、開催日については予定ですので正式に決まりましたら、改めて案内させていただきます。詳しくは入試課（092-673-5550）までお問い合わせください。

九州産業大学のオープンキャンパスが今年も7月と10月に開催されます。日程は、第1回目を高校生の夏休み期間中の7月31日（日）、第2回目を推薦入試前の10月23日（日）に開催の予定です。

オープンキャンパス当日は、高校生や保護者の方々が大勢訪れます。当日の内容は、各学部の模擬授業や模擬実験、芸術学部の実技指導など大学の授業を体験するコーナーを始め、大学生活や入試・就職などの相談コーナー、在学生による相談会や学内見学ツアーなどがありますが、なかでも目玉は入試問題の解説。本学の過去の入試問題を実際に使い、本学教員が出題や解答のポイントなどを分かりやすく解説しますので、大変好評を得ています。この機会に、「1日だけの大学生活」をチョッピリ体験してください。



第6回「上野彦馬賞—九州産業大学フォトコンテスト—」作品募集中

主催：九州産業大学
毎日新聞社

一般部門最高賞

上野彦馬賞 賞金100万円

高校生・中学生部門最高賞

上野彦馬賞ジュニア大賞
賞品10万円相当

「上野彦馬賞—九州産業大学フォトコンテスト—」は、2000年に九州産業大学が建学40周年を記念して創設したものです。幕末から明治にかけて写真術を学び、坂本龍馬、勝海舟、高杉晋作等、多くの有名人を撮影したことで知られ、わが国の「写真の祖」とも言われる「上野彦馬（1838～1904）」の名を冠したこのコンテストは、21世紀に羽ばたく若い写真家の発掘と育成を目的として、39歳以下

を応募資格とする「一般部門」と「高校生・中学生部門」に分かれています。

ふるって応募されますよう、ご案内いたします。

応募締め切り 2005年9月17日（土）必着

お問い合わせ先 毎日新聞福岡本部事業部

TEL 092-724-7203



大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

昨年を上回る就職内定率

就職戦線 就職部

景気回復の兆しを受け、本学の就職内定率90%超の予想

内定率はアップ 求人件数は横ばい

平成16年度の就職状況は、景況感の回復の兆しを受け、昨年より好転しました。厚生労働省と文部科学省が行った今年2月時点での調査結果によると、大学生の就職内定率は昨年同期を0.5ポイント上回り82.6%（全国平均）で九州地区は75.7%でした。本学に対する求人件数は2,944件（前年度2,944件）と横ばいでしたが、内容を見ると関東・中部・近畿からの求人が増え、福岡・九州地区の求人は減少しました。大手企業は順調に回復しているものの、地場の中小企業は苦戦している姿がうかがえます。

そのような中、本学の就職内定率は、昨年を上回る90%超が予想されます。これは景気状況だけでなく学生一人ひとりが、現状を認識し、採用試験対策を充分に行い、早め早めの活動を行った成果であると考えられます。

充実した就職支援体制

●入学年次からキャリア支援

本学では入学時に大学生の就職環境の説明及び就職意識の向上をはかるため「就職オリエンテーション」を行います。また、後期には1・2年次生対象の「就職入門講座」を開催しています。これは大学を卒業した5人に一人がフリーターとなったり、近年、話題となっているニート（何もしない人）の増加が社会問題となり、大学生の職業意識の醸成が求められているからです。3年次生の後期からは、就職活動が本格化します。就職部が用意している様々なメニューを積極的に活用し、志望企業の内定を勝ち取ってほしいと考えています。



2年目を迎えた
就職ジュニア
アドバイザー
就職活動を
先輩が
サポート

平成16年度卒業生の主な就職先

㈱アサヒコーポレーション ㈱アクティオ ㈱アタル ㈱アブライド㈱ ㈱アルファ アルプス電気㈱ 安藤建設㈱ イオン㈱ ㈱イズミ 伊藤園㈱ ㈱エイチ・アイ・エス 大分信用組合 ㈱大塚家具 オービック㈱ 同三証券㈱ 小野薬品工業㈱ ㈱河合楽器製作所 関東自動車㈱ 九州旅客鉄道㈱ ㈱九電工 ㈱協和エクスシオ ㈱コジマ コーセイ化粧品販売㈱ ㈱佐賀共栄銀行 ㈱佐賀銀行 佐賀県経済農業（協組連） 佐川急便㈱ 三和シャッター工業㈱ 三枚工業㈱ 三信建設工業㈱	島村楽器㈱ 清水建設㈱ ㈱ジャパネットたかた ㈱親和銀行 住友製薬㈱ 積水ハウス㈱ ㈱ゼネラルアサヒ ㈱セブンイレブン・ジャパン 総合警備保障㈱（社福）創生会 ㈱ダイエー ㈱大創産業 ダイダイン㈱ 大和ハウス工業㈱ ㈱筑波キャニコム 鉄建建設㈱ 東急観光㈱ ㈱東京放送（TBS） とびうめ信用組合 東洋シャッター㈱ 東洋証券㈱ トーアエイヨー㈱ ㈱トーヨー トステム㈱ ㈱ナフコ 西鉄旅行㈱ ㈱西松屋チェーン 日本食研㈱ 日本生命（相） 日本建設工業㈱ ㈱はせがわ	㈱阪急交通社 ㈱ビジョンメカネ ㈱日立製作所 日立コンシューマ・マーケティング㈱ ㈱ビエロ ㈱ヒューマンネットワーク ㈱ファミリー・マート ㈱福岡銀行 福岡県警察 （社）福岡市医師会 ㈱福岡シティ・クラブ 富士通㈱ ㈱フタタ ㈱プレナス フンドーキン醤油㈱ ㈱ベスト電器 ㈱豊和銀行 ㈱ホテルオークラ 防衛庁自衛隊 ㈱毎日新聞社 前田道路㈱ 前田証券㈱ 三浦工業㈱ 持田製薬㈱ 森定興商㈱ 明治安田生命保険（相） ヤマエ工野㈱ ㈱山形屋 ㈱ワコール 各地区農業協同組合
---	---	---

「大学生の人気企業・就職意識調査」

（日本経済新聞／平成17年2月17日朝刊掲載）

ランキング上位企業に本学学生多数内定!!

日本経済新聞社が九州・山口・沖縄地区の大学3年生を対象に行った「人気企業・就職意識調査」の結果が掲載されました。総合ランキングでは地元・大手企業の人気が高く、九州旅客鉄道（JR九州）が5年連続のトップでした。上位100社のうち、本学学生は34社に154人が内定しており、一人ひとりの活動の成果がうかがえます。

総合ランキングトップは5年連続でJR九州									
鉄道、銀行が上位に									
順位	企業名	順位	企業名	順位	企業名	順位	企業名	順位	企業名
1	九州旅客鉄道	2	三菱東京UFJ銀行	3	三井住友銀行	4	日本郵政	5	日本生命
6	日本郵政	7	日本生命	8	日本郵政	9	日本生命	10	日本郵政
11	日本生命	12	日本郵政	13	日本生命	14	日本郵政	15	日本生命
16	日本郵政	17	日本生命	18	日本郵政	19	日本生命	20	日本郵政
21	日本生命	22	日本郵政	23	日本生命	24	日本郵政	25	日本生命
26	日本郵政	27	日本生命	28	日本郵政	29	日本生命	30	日本郵政
31	日本生命	32	日本郵政	33	日本生命	34	日本郵政	35	日本生命
36	日本郵政	37	日本生命	38	日本郵政	39	日本生命	40	日本郵政
41	日本生命	42	日本郵政	43	日本生命	44	日本郵政	45	日本生命
46	日本郵政	47	日本生命	48	日本郵政	49	日本生命	50	日本郵政
51	日本生命	52	日本郵政	53	日本生命	54	日本郵政	55	日本生命
56	日本郵政	57	日本生命	58	日本郵政	59	日本生命	60	日本郵政
61	日本生命	62	日本郵政	63	日本生命	64	日本郵政	65	日本生命
66	日本郵政	67	日本生命	68	日本郵政	69	日本生命	70	日本郵政
71	日本生命	72	日本郵政	73	日本生命	74	日本郵政	75	日本生命
76	日本郵政	77	日本生命	78	日本郵政	79	日本生命	80	日本郵政
81	日本生命	82	日本郵政	83	日本生命	84	日本郵政	85	日本生命
86	日本郵政	87	日本生命	88	日本郵政	89	日本生命	90	日本郵政
91	日本生命	92	日本郵政	93	日本生命	94	日本郵政	95	日本生命
96	日本郵政	97	日本生命	98	日本郵政	99	日本生命	100	日本郵政



大学1年間の歩み

このコーナーは平成16年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

硬式野球部、全国レベルの実力証明

昨秋「福岡六大学野球」「九州大学野球」を制し「神宮大会」で善戦

「強い九産大」が復活一。昨年、本学の硬式野球部の活躍はめざましかった。10月、福岡六大学野球秋季リーグ戦で11季ぶりの優勝をつかむと、そのパワーは同月の九州大学野球選手権でも発揮され、ライバル・福岡大を下して初優勝。

11月、九州3連盟代表として東京・神宮球場での全国大会・明治神宮野球大会に出場し「大学日本一」を争った。結果は、1回戦で惜しくも1点差でサヨナラ負けを喫した。だが、1～2年生主体の若いチームだけに得るものは大きかった。「みている、今年こそ」。野球部全員、一丸となって今年の全国制覇に燃える。

第35回明治神宮野球大会



相手ピッチャーの投球に思いつきスイング!! (神宮)

昨年11月14日、東京・神宮球場で行われた第35回明治神宮野球大会(第2日目)。九州3連盟の代表として、1999年春以来の全国舞台に出場した本学は上武大(千葉・関甲新)と対戦。

3回、2点を奪われたが、5回、すかさず2点を奪い返し、同点のまま硬着状態へ。

9回裏、サヨナラ本塁打を浴び、3対2で惜敗した。粘りに粘った末の痛恨のサヨナラ被弾だった。

スタメンで唯一の4年生、先発投手の幸松(当時:経営学部4年)が3回2死で降板、2年生の神武(同2年)がロングリリーフ。打線の援護がないまま、延長寸前の9回に力尽きた。

●残念。サヨナラ敗退したが……

好投を続けていた神武を援護できず、サヨナラ負けを喫した大久保監督は「打てなかった」。「2安打ですからね」。2点を奪った5回のヒット以外は、無安打に抑えられた打線。この点が今後のチームの大きな課題だ。

スタメン中、4年生は先発投手の幸松だけ。1年生が4人も名を連ねる若いチームである。それが今後の大いなる可能性でもある。2年生も主力をなす。



応援の熱い声援(神宮)

第11回九州大学野球選手権



優勝が決まり、胴上げされる大久保監督(福岡ドーム)

「神宮大会」で敗退したとは言え、全国の強豪チームに肩を並べた本学チーム。そこに至るには、いくつもの試練を乗り越えなければならなかった。

全国出場(神宮大会)へのキップをもぎ取ったのは第11回九州大学野球選手権での優勝であるが、その前段として福岡六大学野球秋季リーグ戦を制しなかった。

10月12日、本学野球場で行われたリーグ戦優勝決定戦で、対戦相手の第一経済大を、エース・幸松が完封で下し、11季ぶり27回目の優勝を手にした。

勢いに乗った本学チームは10月27日福岡ドーム球場で第11回九州大学野球選手権の決勝トーナメントに臨んだ。この試合は、明治神宮野球大会の九州代表決定戦を兼ねたユニバーシアード大会記念試合でもあった。

対戦相手は準決勝で九東大、決勝は九州六大学1位の福岡大。永年のライバル校である。熾烈な展開が予想されたが結果は6対1の大勝で初優勝。

準決勝では幸松が8回を2失点。決勝では佐伯が福大打線を3安打1失点に封じ「神宮行き」を手にした。

野球部OBで3年前、アマの名門・三菱重工長崎から監督に就任した大久保哲也監督は「今年こそ見ておいて下さい」と胸を張った。



ベンチ入り出来なかった部員たちも精一杯の声援を送った

今年こそ全国優勝めざす

「勝算十分」と大久保監督

02年に就任して2年間でチームを全国へ導いた同監督は「全国レベルの力を知って、部員はそれぞれ自分の課題を知ったと思う」と、発展途上の選手の奮起を期待していた。



サークル活躍のあと

サッカー部

- ◎第28回九州大学サッカー選手権大会 (6/5~13) 3位
- ◎第54回九州地区大学体育大会 (6/30~7/4) 3位
- ◎第19回九州大学サッカーリーグ (8/18~11/7) 出場

バレーボール部

- ◎福岡県大学バレーボール男子リーグ大会 (4/11~25) 全勝優勝 (最優秀選手賞: 竹内 章洋)
- ◎九州大学春季バレーボール男子1部リーグ大会 (5/15~31) 4位
- ◎第30回西日本バレーボール大学男子選手権大会 (6/24~27) ベスト8
- ◎九州大学秋季バレーボール男子1部リーグ大会 (10/15~11/15) 4位
- ◎ミキプルーンスーパーカレッジバレー2004第57回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 (12/6~12) ベスト16

バスケットボール部

- ◎第9回九州学生春季バスケットボール選手権大会 (5/7~10) 優勝
- ◎男子第54回西日本学生バスケットボール選手権大会 (5/23~30) 4位 (優秀選手賞: 陰 承民)
- ◎第8回日本男子学生選抜バスケットボール大会 (7/2~4) 5位 (優秀選手賞: 佐野 公俊)
- ◎第11回九州学生バスケットボールリーグ戦 (8/26~10/17) 全勝優勝 (最優秀選手賞: 陰 承民、優秀選手賞: 佐野 公俊)
- ◎男子第56回女子第51回全日本学生バスケットボール選手権大会 (11/28~12/5) 出場



陸上競技部

- ◎第74回九州学生陸上競技対校選手権大会 (5/21~23) 女子ハンマー投げ: 4位 古瀬 さおり
- ◎第54回九州地区大学体育大会 (6/26~27) 男子1500m: 2位 日巻 元寿 400mH: 2位 橋本 浩志 三段跳: 2位 木村 孝行 4×400mR: 4位 高橋 昭彦 他
- ◎第32回九州学生陸上競技選手権大会 (10/22~24) 出場

空手道部

- ◎第45回全九州学生空手道選手権大会 (5/2) 男子個人: 優勝 島 秀太、3位 佐藤 悠、ベスト8 河本 達也 女子個人: 優勝 三角 真理子、2位 井内 理賀、3位 告田 瑠奈
- ◎第42回西日本大学空手道選手権大会 (5/9) 男子団体: 出場 女子団体: 3位 (最優秀選手: 告田 瑠奈)
- ◎第48回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 (6/6) ベスト32: 島 秀太
- ◎第54回九州地区大学体育大会 (6/27) 男子: 準優勝 女子: 準優勝
- ◎第30回剛柔会全国大会 (7/24~25) 男子無差別級: 3位 藤井 貴大、藤澤 武之 成年女子組手: 3位 光武 明美
- ◎第30回全九州空手道選手権大会 (7/24~25) 男子団体: 優勝、男子軽量級: 3位 島 秀太 成年女子組手: 準優勝 告田 瑠奈
- ◎第53回全九州大学空手道選手権大会 (10/10) 男子団体: 準優勝 (優秀選手: 山田 峻嘉、島 秀太、河本 達也) 女子団体: 優勝 (優秀選手: 井内 理賀、坂本 奏、告田 瑠奈)
- ◎第48回全日本大学空手道選手権大会 (11/23) 男子団体: 出場 女子団体: ベスト8
- ◎第32回全日本空手道選手権大会 (12/12) 出場

柔道部

- ◎第53回九州学生柔道優勝大会 (5/22~23) 出場
- ◎第6回九州学生柔道体重別団体優勝大会 (9/25) 出場
- ◎第54回九州地区大学体育大会 (11/26) ベスト8

剣道部

- ◎第51回全九州学生剣道選手権大会、第37回全九州女子学生剣道選手権大会 (5/16) 男子個人: ベスト16 櫻木 大海 女子個人: ベスト16 椎田 綾
- ◎第49回西日本学生剣道大会、第19回西日本女子学生剣道大会 (5/29~30) 男子団体: 出場 女子団体: ベスト8 (優秀選手: 吉本 典子)
- ◎第52回全日本学生剣道選手権大会、第51回全日本学生剣道東西対抗試合 (7/4) 出場
- ◎第52回全日本学生剣道優勝大会 (10/31) 出場

ラグビー部

- ◎九州学生ラグビーリーグ戦 (9/11~11/20) 出場

ハンドボール部

- ◎九州学生ハンドボールリーグ春季大会 (4/29~5/3) 出場
- ◎九州学生ハンドボールリーグ秋季大会 (9/8~12) 出場

バドミントン部

- ◎第44回九州学生バドミントンリーグ戦大会 (5/18~22) 出場
- ◎第53回全九州学生バドミントン選手権大会 (6/8~13) 男子個人: ベスト8 山口 幸一郎・小谷 大志郎
- ◎第44回西日本学生バドミントン選手権大会 (8/30~9/5) 男子個人: ダブルス5位 山口 幸一郎・小谷 大志郎
- ◎第55回秩父宮・秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会 (10/8~14) 出場
- ◎第43回中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会 (11/14~21) 男子団体: ベスト8 女子団体: 出場

ボクシング部

- ◎福岡県学生アマチュアボクシング選手権大会 (5/22~23) バンダム級Aパート: 優勝 中藤 順一 バンダム級Bパート: 優勝 末永 謙一 フェザー級: 優勝 後藤 一貴
- ◎九州学生アマチュアボクシング新人選手権大会 (11/13~14) ライトフライ級: 優勝 桑原 健一 バンダム級: 優勝 永田 晃一 ライト級: 優勝 丸益 康宏
- ◎九州学生アマチュアボクシング選手権大会 (12/11~12) ライトフライ級: 優勝 桑原 健一 フライ級: 優勝 角崎 大樹 ウェルター級: 優勝 桑原 大介

卓球部

- ◎第21回全九州学生新人卓球選手権大会 (10/16) 男子個人: ベスト16 山浦 清幸・中國 優一

山岳部

- ◎夏山合宿ー富山県北アルプスー (8/4~11)
- ◎冬山合宿ー長野県北アルプスー (12/28~1/2)

ワンダーフォーゲル部

- ◎夏合宿 (サイクリングパート北海道) (8/1~11)
- ◎夏合宿 (リヤカーパート北海道) (8/1~13)

弓道部

- ◎第48回西日本学生弓道選手権大会 (5/22~23) 出場
- ◎第52回全日本学生弓道選手権大会 (8/9~11) 出場
- ◎第42回九州学生弓道選手権大会 (10/20~22) 男子団体: 出場、女子団体: 出場、女子個人: 3位 陣内 絵美

アーチェリー部

- ◎第28回九州学生アーチェリー王座決定戦 (5/1~2) 出場
- ◎第22回西日本大会選手権大会 (5/2~3) 出場
- ◎九州学生アーチェリー春季個人選手権大会 (6/19~20) 出場
- ◎第39回九州学生アーチェリー夏季個人選手権大会 (8/7~9) 出場

自動車部

- ◎全九州学生ダートトライアル大会 (5/2) 3位
- ◎全九州学生ジムカーナ大会 (6/13) 団体: 2位、個人: 3位 末永 修平
- ◎鈴鹿市長杯全日本学生ジムカーナ選手権大会 (8/21~22) 出場
- ◎全九州学生ジムカーナ大会 (10/10) 団体優勝

水泳部

- ◎第64回九州学生選手権水泳競技大会 (6/26~27) 総合: 5位
- ◎第54回九州地区大学体育大会 (7/17~18) 団体: 3位、男子200m背泳ぎ: 1位 牛島 由貴 男子200m個人メドレー: 1位 牛島 由貴



サークル活躍のあと

男子100m平泳ぎ：1位 田淵 稚崇

ソフトテニス部

- ◎第49回全日本女子選抜ソフトテニス大会 (4/3～4) 出場
- ◎第4回全九州学生ソフトテニス激減戦大会 (6/12～14)
男子団体：優勝 女子団体：優勝
- ◎第58回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 (8/8～9)
女子団体：3位
- ◎ナガセケンコー旗福岡県クラブ対抗ソフトテニス大会 (9/12)
男子団体：優勝、3位 女子団体：優勝、3位
- ◎第38回総理大臣杯全日本学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会 (11/23)
女子個人：3位 伊東 由佳・一ノ瀬 綾子

少林拳法部

- ◎少林拳学生選手権大会 (6/20)
乱取男子団体：優勝
乱取女子個人：優勝 麻生 佳代子 2位 田邊 真弓 3位 下田 典子、藤本 純子
演武の部：優勝 藤本 純子 2位 高木 啓充、堀 晋也 3位 佐野 寛明
- ◎第40回少林拳西日本選手権大会 (10/17)
乱取一般級の部：2位 矢野 健太郎 3位 村岡 宏一郎
乱取一般女子の部：3位 麻生 佳代子
- ◎第38回少林拳学生新人戦大会 (11/23)
乱取一般女子の部：優勝 谷口 美穂 準優勝 田邊 真弓
演武の部：3位 谷口 美穂

吹奏楽団部

- ◎福岡県吹奏楽コンクール (7/10) 銀賞
- ◎第27回定期演奏会 (12/18)
- ◎第33回福岡アンサンブルコンテスト (12/25) 金賞



ヨット部

- ◎西日本ヨットウィーク (個人戦) (5/1～4) 出場
- ◎九州学生ヨット選手権大会 (8/18～22) 団体：5位

ゴルフ部

- ◎第23回九州学生ゴルフ選手権競技 (8/4～5) 出場
- ◎第29回会長杯争奪九州学生ゴルフ新人戦 (12/13) 3位 工藤 康充

硬式庭球部

- ◎九州学生夏季テニス選手権大会 (8/6～18) 出場
- ◎九州学生新人テニストーナメント (9/25～10/5) 出場

ソフトボール部

- ◎第23回福岡六大学春期ソフトボール選手権大会 (5/1～3) 2位
- ◎第23回九州地区大学 (男子・女子) ソフトボール大会 (5/29～30) 出場
- ◎第36回西日本大学ソフトボール選手権大会 (8/7～10) 出場
- ◎第23回福岡六大学秋季ソフトボール選手権大会 (10/30～11/3) 準優勝
- ◎第4回九州地区大学 (男子・女子) ソフトボール秋季大会 (11/13～14) 準優勝

アメリカンフットボール部

- ◎第28回九州学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦 (9/5～10/30) 4位

アイスホッケー部

- ◎第47回福岡県民体育大会 (10/9～28) 優勝
- ◎第25回九州学生アイスホッケーリーグ戦 (11/9～19)
優勝 (最優秀選手賞：水上 裕介)
- ◎第77回日本学生氷上競技選手権大会 (ホッケー部門) (1/4～7) 出場

アイスホッケー部 (フィギュア部門)

- ◎中四国・九州フィギュアスケート選手権大会 (10/9～10) 5位
- ◎第30回西日本フィギュアスケート選手権大会 (10/29～31) 出場
- ◎第77回日本学生氷上競技選手権大会 (フィギュア部門) (1/3～5) 出場

乗馬同好会

- ◎第23回九州ホースショー (11/7)
ジムカーナ競技：2位 孫 雪夫 クロスバー障害競技：4位 小林 啓一

ラクロス同好会

- ◎第13回九州地区学生ラクロスリーグ戦大会 (8/15～11/3) 出場

茶道部

- ◎第42回定例会 (11/23)

ダンス研究部

- ◎第34回全九州学生競技ダンス選手権大会 (6/6) 総合5位
ワルツ：優勝 磯部 温志・井上 未菜
タンゴ：準優勝 磯部 温志・井上 未菜
スローフォックストロット：3位 磯部 温志・井上 未菜
クイックステップ：優勝 磯部 温志・井上 未菜
- ◎第41回全九州春季学生競技ダンス大会 (6/20) 団体：出場
ワルツ：優勝 磯部 温志・井上 未菜
- ◎第30回北部九州学生競技ダンス大会 (11/7) 団体：出場
ワルツ：準優勝 磯部 温志・井上 未菜
スローフォックストロット：3位 磯部 温志・井上 未菜
- ◎第40回秋季学生競技ダンス大会 (11/21)
ワルツ：3位 磯部 温志・井上 未菜
タンゴ：準優勝 磯部 温志・井上 未菜
- ◎第49回全日本学生競技ダンス選手権大会 (12/12) モダン・ワルツ：出場

音楽部

- ◎定期演奏会 「Fly to summer」 (8/2)
- ◎定期演奏会 (12/27)

ダッキージャズオーケストラ部

- ◎第31回全九州学生ビッグバンドジャズフェスティバル (8/21)
- ◎第34回ダッキージャズオーケストラ定期演奏会 (12/19)

プロレス研究部

- ◎玄海第一育成大会 (8/28)
- ◎オールジャパン学生プロレスサミット (9/5)
- ◎グレイテストKシリーズ中洲祭り (10/7～9)
- ◎第45回香椎祭 (11/1～3)
- ◎西南学院大学学園祭 (11/13～14)

演劇研究部

- ◎学文祭公演 「シガラリア」 (6/5～6)
- ◎香椎祭公演 「桃尻太郎」 (10/31～11/1)
- ◎冬季自主公演 「黒の城砦～YAZUKITA～」 (12/18～19)

裏千家茶道部

- ◎留学生歓迎茶会 (6/10)
- ◎新入生歓迎茶会 (6/20)
- ◎チャリティー茶会 (11/2～3)
- ◎卒業茶会 (2/13)

アコースティックギター同好会

- ◎新入生歓迎ライブ (4/22～23)

漫画研究同好会

- ◎「五月病を吹き飛ばせ in 香椎」でのアトラクションショー (5/15～16)

管弦楽団同好会

- ◎春うららコンサート (4/14～16)
- ◎第13回定期演奏会 (11/27)

準硬式野球部

- ◎第56回全日本大学準硬式野球九州選手権大会 (5/21～26) 3位
- ◎第56回全日本大学準硬式野球選手権大会 (8/12～17) ベスト8
- ◎平成16年度福岡県大学準硬式野球秋季リーグ戦 (8/23～10/16) 優勝 (最優秀選手賞：弦本 昌晃)
- ◎第8回九州地区大学準硬式野球秋季大会 (11/12～14) 準優勝
- ◎全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 (11/19～21) 2位



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成16年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

福岡地方本部

本部長 田中哲志
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
楠風会事務局 ☎092-681-0009

佐賀地方本部

本部長 高島靖久
連絡先 〒849-0921 佐賀市高木瀬西1-4-18
高島靖久 ☎0952-30-5115

●総会及び懇親会

平成17年1月22日(土) 18:00~

場所 ロイヤルチェスター佐賀

出席会員数40人 大学2人 本部2人 後援会3人

☆楽しい雰囲気の中、大盛況に終了しました。次回は、出席会員の増員をはかります。



楠風会佐賀地方本部同窓会

長崎地方本部

本部長 福島国宏
連絡先 〒850-0813 長崎市八つ尾町2-21-101
田栗昭彦 ☎095-824-5737

●総会及び懇親会

平成17年2月5日(土) 18:00~

場所 時遊亭 出席会員数18人 大学2人 本部2人

☆和やかな雰囲気の中で開会できました。参加者の激減に猛反省、次回の成功を目指します。

熊本地方本部

本部長 田尻健次郎
連絡先 〒862-0967 熊本市流通団地1-5
(株)オオバ 大庭由樹 ☎096-377-2882

●総会及び懇親会

平成16年11月6日(土) 18:30~

場所 菊南温泉観光ホテル

出席会員数52人 大学2人 本部6人 後援会4人

☆若い会員の出席が目立ち、今後の活動の活性化が予感できる雰囲気でした。

大分地方本部

本部長 渡辺紘伸
連絡先 〒870-0025 大分市顕徳町2-2-5
割烹さとう 佐藤 明 ☎097-534-7095

●総会及び懇親会

平成16年6月19日(土) 18:30~

場所 割烹さとう

出席会員数25人 大学2人 本部2人 後援会5人

☆若い女性の会員の方が親子で出席していただきました。会員の掘り起こしと支部設立への動きかけを目指します。

●後援会との懇親会

平成17年2月5日(土) 割烹さとう 後援会10人 同窓会10人

宮崎地方本部

本部長 長濱三成
連絡先 〒880-0925 宮崎市本郷北方2710
サンコー薬品(株) 長濱三成 ☎0985-50-0081

鹿児島地方本部

本部長 仮屋道治
連絡先 〒890-0055 鹿児島市上荒田町29-23
(株)志多組 仮屋道治 ☎099-255-0136

●総会及び懇親会

平成16年9月4日(土) 18:30~

場所 サンロイヤルホテル 出席会員数22人 大学2人 本部2人

☆和やかな雰囲気で開催できました。

沖縄地方本部

本部長 富真 勲
連絡先 〒900-0012 那覇市曙3-15-15 (株)丸真
真喜志一範 ☎098-867-3480

●総会及び懇親会

平成16年9月3日(金) 19:00~

場所 オークバイン 出席会員数97人 大学2人 本部2人

☆毎年、9月3日(キューサンの日)に総会を開催しています。



山口地方本部

本部長 入江崇彦
連絡先 〒750-0082 下関市彦島山中町1-10-34
渡辺 誠 ☎0832-67-3026

●総会及び懇親会

平成16年6月19日(土) 18:30~

場所 下関シーモールパレス 出席会員38人 大学2人 本部3人

☆初参加の会員が増え、和やかな雰囲気の中、交流が深まりました。近頃の会員との交流を深めつつ、新メンバーを加えながら楽しい会を開催していきたいと思います。

●新春互例会「ふくを喰うかい」

平成17年1月22日(土) 大黒荘 出席者23人

☆各地より出席があり、旧友と学生時代の話等で盛り上がり盛況でした。

広島地方本部

本部長 吉弘達彦
連絡先 〒730-0835 広島市中区江波南2-16-29-1001
大谷義貴 ☎082-291-1420

●総会及び懇親会

平成16年7月4日(日) 11:00~

場所 ホテルセンチュリー21広島

出席会員62人 大学2人 本部2人 後援会3人

☆今回は九州でプロのミュージシャンとして活躍されている、会員の吉岡さんを招きライブ演奏を催しました。素晴らしい演奏・歌など皆さんを魅了されたと思います。最後は校歌を全員で声高らかに歌い、盛会のうちお開きとなりました。今後は、総会参加会員の増と支部設立(福山・呉)支援を目指したい。

岡山地方本部

本部長 吉清水裕之
連絡先 〒703-8261 岡山市海吉1971-12
柴田 厚 ☎086-276-3561

●総会及び懇親会

平成16年10月2日(土) 18:30~

場所 ビュアリティまきび

出席会員31人 大学2人 本部3人 後援会2人

☆地方本部設立総会実施後、間もない16年度の総会であったが、ボウリングを含め有意義な時間を過ごす事ができました。次回は、娯楽等を計画し更なる会員相互の親睦を深めたいと思います。



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成16年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

島根地方本部

本部長 板倉明弘
連絡先 〒693-0015 島根県出雲市大津朝倉1-2-36
板倉明弘 ☎0853-28-1117

●総会及び懇親会

平成16年7月17日(土) 17:00~

場所 バルメイト 出席会員25人 大学2人 本部2人

☆来賓をお迎えし、盛大に総会を行うことができました。平成17年度は、市町村合併の年であり地域性が広がるため、会員相互の連携を更に深める年にしたいと思います。



高知地方本部

本部長 田辺文則
連絡先 〒781-5222 高知県香美郡野市町母代寺361-5
田辺文則 ☎0887-56-2424

●総会及び懇親会

平成16年5月15日(土) 18:30~

場所：高知会館 出席会員17人 大学2人 本部1人

☆新会員の発掘・後継者の模索・会員相互の職域の発展等課題山積です。

関西地方本部

本部長 米倉数英
連絡先 〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南1-5
大阪イスペット(株) 金崎俊紀 ☎06-687-3801

●総会及び懇親会

平成16年10月23日(土) 17:30~

場所 新大阪ワシントンホテル

出席会員33人 大学2人 本部2人

☆芸学出身の松本浩作さんに、照明のデザインについて講話を行って頂き、皆さん真剣に聞き入っておられました。会員の方の役に立つことがあれば、一つ一つ前向きに考えていきたい。

関東地方本部

本部長 黒岩智行
連絡先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-1-11
日本コマースナル会館 黒岩智行 ☎03-5645-6175

●総会及び懇親会

平成17年2月11日(祭) 13:30~

場所 赤坂プリンスホテル 出席会員25人 大学2人 本部2人

台湾本部(華楠会)

本部長 羅 吉元
連絡先 台湾 台北市忠孝東路5段508号25樓 ☎886-2-2731-8108
日本 〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2-5-5-617
大丸通商(株) 羅 吉元 ☎06-6963-3287

韓国本部

本部長 林 香子
連絡先 ソウル市中区忠武路3街57-8 韓栄ビル4F
株式会社 タイム・スペース
林 香子 ☎001-010-82-2-2272-2381

●総会及び懇親会

平成17年3月26日(土) 18:00~

場所 釜山 ペビジャン・ボサム

福岡地方本部北九州支部

支部長 原三代子
連絡先 〒802-0002 北九州市小倉北区京町3-6-23
有真ビル2F 珈琲館グラミス
藤田親資 ☎093-522-4649

●総会及び懇親会

平成16年10月23日(土) 18:30~

場所 ビアーズサン(門司駅前)

出席会員90人 本部4人

☆新入会員をはじめ、若い人達が参加できるような同窓会活動を広めるよう頑張りたい。

福岡地方本部大川支部

支部長 志岐和通
連絡先 〒831-0035 大川市津369
志岐和通 ☎0944-86-2870

●総会及び懇親会

平成16年6月5日(土) 19:00~

場所 ヴィラ・ベルディイベントホール

出席会員19人 本部1人 他支部等4人

☆会員が必要とする勉強会を積極的に取り入れ、支部会員の増員を図っていきたい。

福岡地方本部楠柳支部

支部長 田中健治
連絡先 〒835-0025 山門郡瀬高町大字上庄886-5
(株) 田中建設
田中健治 ☎0944-62-2921

●総会及び懇親会

平成16年7月3日(土) 18:00~

場所：勝島 出席会員26人 本部1人

☆懇親会も盛り上がり無事終了しました。今後、Webページを開設いたします。

●家族レクリエーション(有明海で潮干狩り)

平成16年4月18日(日) 参加者27人



福岡地方本部立花会

支部長 佐々木フサ
連絡先 〒812-0054 福岡市東区馬出3-15-25-1208
北原悦子 ☎092-632-3164

●総会及び懇親会

平成16年6月19日(土) 13:00~

場所：博多サンヒルズホテル 出席会員16人 本部3人

☆懇親会は和気あいあいと進めることができました。毎年6月第3土曜日に総会を開催しています。平成10年度以降の卒業生会員の参加をお待ちしています。



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成16年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

福岡地方本部筑紫野市役所支部

支部長 岡部征祐
連絡先 〒818-8686 筑紫野市二日市西1-1-1
筑紫野市役所税務課
藤本光信 ☎092-923-1111

●総会及び懇親会

平成16年4月27日(火) 18:00～

場所: 大蔵 出席会員16人 本部2人

☆毎年一泊旅行を兼ねた懇親会、交流会を実現したい。一致団結して頑張ります。

福岡地方本部福岡市役所支部

支部長 永末恭徳
連絡先 〒813-0005 福岡市東区御島崎2-2-35
福岡市都市整備局 香椎振興整備事務所
永末恭徳 ☎092-671-7614

●総会及び懇親会

平成17年3月22日(火)の予定でしたが、3月20日の福岡県西方沖地震のため中止。会員一同、復興支援のため頑張っています。

福岡地方本部福岡県庁支部

本部長 堀内孝光
連絡先 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
福岡県生活労働部労働局 新雇用開発課
相場公博 ☎092-643-3593

●総会及び懇親会

平成16年9月13日(月) 18:30～

場所 海宴亭 出席会員6人 本部2人

☆終始和やかなムードでの進行となりました。大学との連携強化、情報交換をより一層図っていききたい。

福岡地方本部親和銀行支部

支部長 森崎 光
連絡先 〒850-0057 長崎市大黒町9-22
親和銀行 長崎駅前支店
古江正人 ☎095-823-2381

●総会及び懇親会

平成16年7月3日(土) 13:00～

場所 ホテルオークラ「シルクロード」 出席会員5人 本部1人

☆和やかな雰囲気での開催となりました。今後は参加者を増やし、もっと充実した活動にしていきたい。

福岡地方本部九電工支部

支部長 千葉幸一
連絡先 〒838-0138 小郡市寺福童849-23
千葉幸一 ☎0942-72-0473

福岡地方本部建コン支部

支部長 興梠博文
連絡先 〒810-0062 福岡市中央区荒戸2-1-5 大濠公園ビル
八千代エンジニアリング(株)
松本 隆 ☎092-751-1432

●総会及び懇親会

平成17年2月10日(木) 19:00～

場所 福寿飯店 出席会員30人 本部3人

☆人事を一新、再出発いたしました。

福岡地方本部機械工学科支部

支部長 佐柳泰雄
連絡先 〒811-1302 福岡市南区井尻2丁目24-1
博多満留多以ビル第2-202
佐柳泰雄 ☎092-573-3622

●総会及び懇親会

平成16年11月3日(水) 18:00～

場所 味処 よし本 出席会員35人 本部2人

☆学年幹事を選出し、和やかな雰囲気での開催できました。他支部に引けを取らないよう参加者を増やし充実した総会ができるようにしたい。



福岡地方本部電気工学科支部

支部長 福澤雅弘
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
福澤雅弘 ☎092-673-5639

☆電気工学科1回～20回卒業生までを対象に責任者を決めて、今年11月の香椎祭を目処に同窓会と総会を行いたい。

福岡地方本部工業化学科支部

支部長 石井良一
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
神尾克彦 ☎092-673-5663

福岡地方本部土木工学科支部

支部長 山下英昭
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
細川士佐男 ☎092-673-5683

福岡地方本部建築学科支部

支部長 足谷勝巳
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
白川敏夫 ☎092-673-5696

福岡地方本部 福岡中央支部(平成16年度設立)

支部長 荻原良安
連絡先 〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-22-6
(株)黒木建設内
黒木義彦 ☎092-411-7300 FAX092-411-7316

●設立総会及び懇親会

平成16年6月12日(土) 16:00～

場所 グランド・ハイアット・福岡 出席会員55人 本部5人

☆総会においては厳粛の中に、懇親会においては和気藹々の中に、福岡の地を中心とした業種、年代を超えた支部活動に大きな期待を感じた。

長崎地方本部佐世保支部

支部長 佐伯正博
連絡先 〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町261-6
西浦清悟 ☎0956-59-2654

●総会及び懇親会

平成16年11月20日(土) 17:30～

場所 佐世保シティホテル 出席会員42人 本部2人

☆前年同様の出席者を確保できました。今年度は、出席者の増員と会員同士の交流を図りたい。



地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。
平成16年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

熊本地方本部熊本県職員支部

支部長 河津康三
連絡先 〒862-0942 熊本市江津2-32-111
河津康三 ☎096-371-2110

●総会及び懇親会

平成16年11月6日(土) 18:30～
場所: 菊南温泉観光ホテル 出席会員21人 本部1人
☆熊本県職員支部から熊本県公務員支部に改名し、会員の増員を図ります。

大分地方本部周防支部

支部長 家室 隆
連絡先 〒871-0081 大分県中津市北堀川300
家室 隆 ☎0979-22-7630

●総会及び懇親会

平成16年6月5日(土) 18:30～
場所: 中津「ホテルサンルート」 出席会員22人 本部1人
☆平成17年3月の市町村合併に伴い、新会員の参加を増やしたい。

大分地方本部別府支部

支部長 久門和豊
連絡先 〒874-0929 別府市南的ヶ浜2-13-505
辻 良成 ☎0977-23-4243

●総会及び懇親会

平成16年4月17日(土) 18:30～
場所: ベッパ荘 出席会員14人 本部1人
☆近郊都市の地方本部・支部との交流会を実施し、会員相互の情報を交換する。また、大学の広報も行っていきたい。

鹿児島地方本部薩摩産和会支部

支部長 川邊信也
連絡先 〒890-0034 鹿児島市田上6丁目2-38
川邊信也 ☎099-251-2050

●総会及び懇親会

平成16年11月13日(土) 18:00～
場所: 鹿児島サンロイヤルホテル 出席会員25人 本部2人
☆若い人達も増えて和やかな雰囲気でお話しあいが楽しく閉会できました。



山口地方本部宇部支部

支部長 森坂 泰
連絡先 〒755-0241 宇部市東岐波区丸尾緑町2-5
佐々木庄一 ☎0836-58-5527

●総会及び懇親会

平成16年11月3日(水) 18:00～
場所: 片倉温泉くぼた 出席会員50人 本部1人
☆貸切バスで香椎祭・ホームカミングデーへ参加し、帰着後に総会を開催しました。
今年度は、会員一人一人の参加を募り親睦を深めていきたい。

山口地方本部北浦支部

支部長 伊豫岡 豊
連絡先 〒759-3800 山口県大津郡三隅町生島3196-1
吉見龍夫 ☎0837-43-1981

山口地方本部山口機械工学科支部 (平成16年度で解散)

●総会及び懇親会

平成16年4月17日(土) 18:00～
場所: いこいの村江汐 出席会員16人 本部1人
☆福岡地方本部機械工学科支部として活動していきます。

広島地方本部広島市役所支部

支部長 山本和憲
連絡先 〒731-3361 広島市安佐北区あさひが丘4-6-12
井上幸博 ☎082-250-8963 (広島市役所)

●総会及び懇親会

平成16年6月18日(金) 18:30～
場所: ホテルセンチュリー21広島 出席会員10人 本部2人
☆和やかな雰囲気の中で盛況に閉会できた。今年度は、会員相互の親睦を深め、会の更なる充実を図る。また、広島地方本部との連携強化を行う。

関西地方本部関西工学部支部

支部長 岡本 仁
連絡先 〒603-8206 京都市北区紫竹西南町58-16
岡本 仁 ☎075-491-1728

関東地方本部千葉支部

支部長 下川研治
連絡先 〒272-0132 千葉県市川市湊新町1-5-9-102
下川研治 ☎090-4924-3818

●総会及び懇親会

平成16年9月26日(日) 14:00～
場所: 一番亭 西口店 出席会員3人 本部1人

関東地方本部神奈川支部

支部長 柳園勝郎
連絡先 〒221-0001 横浜市神奈川区西寺尾1-1-1 日産西寺寮
柳園勝郎 ☎045-433-2355

●総会及び懇親会

平成16年9月25日(土) 11:30～
場所: 中華街 四五六菜館 出席会員10人 本部2人
☆今年度は、拡大を目指した運営を行いたい。

関東地方本部埼玉支部

支部長 島袋 正
連絡先 〒364-0013 埼玉県北本市中丸1-237
島袋 正 ☎048-592-4455

●総会及び懇親会

平成16年9月18日(土) 18:00～
場所: 沖縄の味「きじむな」 出席会員7人 本部1人

関東地方本部東京支部

支部長 古川勝彦
連絡先 〒134-0015 東京都江戸川区西瑞江5-7-46
古川勝彦 ☎03-3877-6431

●総会及び懇親会

平成16年9月8日(水) 19:30～
場所: 青山ダイヤモンドホール 出席会員9人 本部1人
☆活気ある支部活動を目指します。

関東地方本部レイナー支部

支部長 香月 昇
連絡先 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-11-11
飛竜企画(株)
下川博久 ☎03-3490-2421

●総会及び懇親会

平成16年11月2日(火) 18:30～
場所: 青山ダイヤモンドホール 出席会員13人 本部1人
☆昨年度は、活発な活動ができず反省の年度だった。発足2年目であるので、会員交流を重点に置き、行動実行に務める。

事務局通信

渡辺事務局長紹介

本年度から、湊田事務局長に替わる本会の事務局長として渡辺 二郎氏をお迎えいたしました。氏は、昭和49年から九州産業大学に勤務され大学の事務局の就職部、入試部、総務部等の要職をつとめ、本年3月末で退職されました。この度、退職されるにあたり、同窓会活動の活性化と事務局の充実のために、氏の経験を生かしていただきたく、特にお願いして本会に勤めていただくことになりました。

なお、湊田事務局長は、6月末をもって退任されます。



〈こあいさつ〉

この度、事務局長の職務をお引き受けいたしました渡辺でございます。会員総数9万名を抱える同窓会の事務局を預かることは、非常に大変なことであり、その重大さを実感しております。

楠風会会員の皆様並びに九州産業大学教職員の皆様方のご協力とご理解を賜りながら、同窓会楠風会の発展に少しでもお役に立ちたいと考えております。

今後とも、ご指導とご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

個人情報の取扱と保護について

九州産業大学同窓会楠風会（以下「楠風会」という。）では、楠風会会員の個人に関する情報（以下「個人情報」という。）を適切に保護することが社会的責務として重要と考えています。また、会員の皆さんに安心して楠風会活動にご参加していただくために、ご提供いただいた個人情報の取り扱いと保護に関して楠風会としての方針を示します。

1. 楠風会における個人情報の定義

個人情報とは、個人を識別できる情報で、氏名、年齢、住所、電話番号、勤務先・学校名、E-mailアドレス等の他に、楠風会ホームページへのアクセス記録や事務局へのお問い合わせ等の情報を指します。また、これらの情報のみではなくとも、複数の情報を組み合わせることにより個人を識別できる情報も含まれます。

2. 個人情報をご提供いただく場合について

楠風会で個人情報を提供いただく場合は、以下の場合となります。

- ・楠風会入会時大学当局から提供される場合
- ・楠風会事務局から直接文書で依頼する場合
- ・楠風会ホームページの「住所変更」フォームに入力・送信いただく場合
- ・事務局にご連絡・ご質問・問い合わせメールをお送りいただく場合

3. 個人情報の管理について

楠風会では、会員の個人情報は、適切・慎重に管理し、不正アクセス、紛失、改ざん、漏えい等の危険防止の措置を講ずるとともに、万一発生時には速やかに是正措置を実施します。ま

た、再提供（「5. 第三者への情報提供について」に記載する場合を除きます。）などの無いように、適切な管理を実施いたします。

4. 個人情報の目的について

ご提供いただいた情報は機密扱いとし、楠風会会員の管理及び楠風会の運営に役立てる目的のみに使用します。

5. 第三者への情報提供について

（原則として第三者には提供しません）

ご提供いただいた個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、法令等により要求された場合、及び人命・身体・財産等に対する緊急の必要性がある場合はこのかぎりではありません。

6. 法令等の遵守・個人情報保護方針の改定

楠風会では、日本国における法令等に従って個人情報の管理、利用を行っております。楠風会では、日本国における法令等の変更に合わせて、個人情報の保護をより確かなものとするため、またはその他の理由により、個人情報の保護方針を改定させていただく場合がございますので、定期的に個人情報保護方針のご確認をしていただきますようお願いいたします。

◆ご意見とご要望

楠風会活動に関して、ご意見・ご要望がありましたら、ご遠慮なくお寄せください。

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学同窓会楠風会

TEL・FAX：092-681-0009

E-mail：jimu@nanpukai.com

ホームページ：http://www.nanpukai.com/

楠風会会員
専用グッズ
販売のお知らせ

楠風会事務局で制作した、専用グッズを
会員に限り販売致しております。
購入をご希望の方は、
右記のお問い合わせ先へご連絡ください。



※価格は消費税を含みます。

ボールペン（限定20個）クロスボールペンオリジナル （定価5,000円）	¥3,500
ハンカチ普通・大判サイズ2枚組	¥1,500
ベルト男性用（限定20個）	¥2,500

●お問い合わせ先

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-17-1
（株）ヒロカネ 外商部 嘉村・大津

☎ 092-474-1177
FAX 092-472-1224

◎送料（税込み・単位：円）

九州	450
四国	700
中国	600
関西	700
中部・北陸	900
関東信越	1,000
東北	1,200
北海道	1,600
沖縄	1,600